

# 2015 函館ハーフマラソン大会 競技注意事項

本大会は2015年(公財)日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会規定により6月28日(日)午前8時00分、函館市千代台公園陸上競技場をスタートし、根崎交差点付近と青柳町電停付近を折返して再び千代台公園陸上競技場をフィニッシュとするコースで、男女同時スタートで行う。

## 1. 参加記念品引渡し

函館市千代台公園陸上競技場正面入口前で行う。

6月27日(土) 18時00分から20時00分まで

6月28日(日) 6時00分から7時00分まで

※受付で参加記念品とプログラムを受けとること。

## 2. スタート前

### (1) ナンバーカード

ナンバーカードは切ったり、折り曲げたりしないで、そのままの大きさと、ユニフォームの胸と背に高めにしっかりと止めること。腰や腹部に付けることは禁止する。

### (2) 飲食物の提出

本大会は各選手の飲食物は受け取らない。本大会で用意した飲食物のみとする。

### (3) 更衣室

陸上競技場内に男女別に設ける。

### (4) 手荷物預所

陸上競技場内に手荷物預所を設けるが、貴重品は各自の責任で保管すること。

### (5) 商標・広告・仮装等の禁止について

選手が着用するランニング・ベストに表示する所属クラブ名および団体名は高さ4cm以内とする。それ以外の製造会社名、商品名、製造会社を意味する図案および商標等の広告的なものをユニフォームにつけたり、それらの品物をコース(レース)に持ち込むことを禁止する。

(一点につき1箇所に限って20cm<sup>2</sup>の範囲のものは除く。)

また、着ぐるみや覆面等、仮装しての出場は禁止する。

## 3. 選手集合

6月28日(日) 7時30分～

函館市千代台公園陸上競技場 スタート地点

## 4. レース

(1) プログラムに記載のある「参加者の皆様へ」で参加、不参加を自己で決定すること。

(2) 開会式終了後、アナウンスの指示で整列すること。

(3) スタート順

1列目は招待選手および実業団登録選手、次に日本陸連登録選手、次に未登録選手は予想タイムの順でナンバーカードに表示されているA→B→C→D→E→F→Gの順で来た順番に競技役員の指示により並ぶ。

(4) スタート

プログラムに記載のある図の所から、スタートする。

(5) 関門の距離

コースの走路には5kmごとに関門を設置する。(5km、10km、15km、20km)

(6) 距離の表示

20km地点までの1kmごと、および、あと5km、4km、3km、2km、1km地点を表示する。

(7) 助力の禁止

①レース中、いかなる方法であっても助力をうけてはならない。飲食物等は指定以外の場所で給付を受けることを禁止する。もし助力を受けたと審判員が判定したときは失格とする。

②携帯電話等の通信機器や、音楽プレーヤー等の持ち込みならびに使用しての走行は禁止する。

(8) 走行上の注意

①コースは片側または全面交通規制をしているので、中央線から右に入らないよう走行すること。

②路面電車軌道敷内の走行をしないこと。

③大森橋から高砂通り、さらに競技場に向かい右折するまでは右側走行とする。

④交通事情により、走者を一時止める場合があるので、交通規制関係者や競技役員の指示に従うこと。

(9) フィニッシュ

- ①プログラムに記載のある図の所をフィニッシュする。
- ②選手同志が手をつないでのフィニッシュは禁止する。
- ③フィニッシュ後、速やかに記録証発行所まで移動し、競技場内には戻らないこと。

## 5. 関門およびフィニッシュ時間

- (1) 関門の閉鎖時間は男女とも下記のとおりとする。  
関門閉鎖後の選手は、以降の競技を続行することはできない。  
※5km 8時44分 10km 9時22分 15km 10時01分 20km 10時41分  
フィニッシュ 10時50分
- (2) 関門の打ち切り時間を過ぎた選手は、収容バスに乗車すること。

## 6. 関門以外でのレース中止について

- (1) 上記各関門以外でも、最終制限ランナーから100m以上離された選手、故意による低速およびふらつき走行、歩行、立ち止まり等の選手は、大会運営に支障があると判断し、競技役員がレースの中止を命じる。
- (2) 医師、審判長、および関門主任等からレースの中止を命ぜられた場合は直ちに従わなければならない。
- (3) レース中、身体の異常をきたして走ることが困難となった場合は、最寄りの係員に連絡し、指示を受けること。また、近くを走行するメディカルランナー（黄色ナンバーカードを装着）のアドバイスを受けるなど、未然の事故防止に努めること。故障のため医師等の手当を受けた場合は、以降の競技を続けることはできない。
- (4) 突発的な事故により、競技役員が以降の競技続行が困難であると判断した場合（当該競技者の意思確認が不能の場合も含む）にはその時点で直ちに救護するので承知しておくこと。
- (5) 10時50分の時点で、コース上を走行している選手は、レースを中止しなければならない。ただし、10時50分になった時点で競技場のゲートを閉鎖するが、既に競技場に入っている選手は、そのままゴールしてもかまわない。  
(この場合、記録なしの完走証とし、完走証は本部で発行する。)

## 7. コース上のトイレの位置

トイレの位置については「水色」の旗で示す。その地点は下記のとおり。

- (1) 北日本石油東雲給油所
- (2) 前側石油広野町給油所

## 8. 給水・スポンジのポイント

ポイント	場 所	水	スポーツドリンク	スポンジ
4. 7km	セイコーマート柏木店付近	●		
8. 5km	汐見橋付近	●	●	●
12. 2km	福田海産(株)付近	●		●
16. 2km	(有)真光堂付近	●		●
18. 4km	大森橋付近	●	●	●
ゴール	千代台公園陸上競技場		●	

## 9. コース上の救護所

10km関門付近のイシオ食品駐車場

## 10. レース後

- (1) 手荷物はスタート前に預けた場所で各自受けとること。
- (2) 記録証は、午前9時20分頃から陸上競技場正面入口前で発行する。
- (3) 表彰式は招待選手および実業団登録選手の男女1位～3位までと、男女各部門1位～8位までの入賞者に賞状とメダルを贈呈する。なお、表彰式は午前10時00分頃から陸上競技場内メインスタンド前で行う。
- (4) 大会記録は下記ホームページをご覧ください。（記録集は発行していません。）  
☆大会記録掲載 <http://www.lap.co.jp>（7月1日までに掲載予定）